

平成26年度 第2回 倫理審査委員会審議

申請者	眼科医師	山本 聡一郎
受付番号	14-03	
課題名	内眼手術におけるブリリアントブルーGの使用の臨床試験	
研究の概要	眼科内眼手術における、各種手術補助薬（アジュバント）は、術操作中の安全性を向上させるが、本邦において認可薬品は限られている。今回、新しいアジュバントとして使用が広がっている、ブリリアントブルーG（BBG）を用いて手術治療を行い、その臨床効果を判定すると共に安全性を検討する。	
判定	承認	計画どおり承認とする。

申請者	呼吸器内科医長	中野 浩文
受付番号	14-05	
課題名	未治療高齢者非扁平非小細胞肺癌に対するペメトレキセド単独またはペメトレキセド/ベバシズマブ併用療法の第Ⅱ相試験	
研究の概要	未治療高齢者非扁平非小細胞肺癌に対するペメトレキセド単独療法またはペメトレキセド/ベバシズマブ併用の有効性と安全性を検討し第Ⅲ相試験で行うレジメンを決定する。	
判定	承認	計画どおり承認とする。

申請者	整形外科医長	小河 賢司
受付番号	14-06	
課題名	骨盤骨折における第5腰椎突起骨折の意義	
研究の概要	第5腰椎横突起骨折を合併した骨盤骨折の特徴を明らかにすることを目的として、2009年1月から2013年12月の期間に当院を含む3次医療施設に救急受診した骨盤骨折患者について後ろ向きに調査・解析を行う。	
判定	迅速審査承認	計画どおり承認とする。

申請者	整形外科医長	小河 賢司
受付番号	14-07	
課題名	近年（過去5年間）の佐賀県3次医療施設における上位頸椎損傷の検討	
研究の概要	過去5年間の、当院を含む佐賀県3次医療施設における上位頸椎損傷の疫学、臨床・画像所見の特徴を明らかにすることを目的として、2008年1月から2013年12月の期間に上位頸椎損傷として受診した患者について後ろ向きに調査・解析を行う。	
判定	迅速審査承認	計画どおり承認とする。

申請者	リウマチ内科医長	荒武 弘一朗
受付番号	14-08	
課題名	日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同臨床研究	
研究の概要	現在、当院も共同施設として参加している、国立病院機構相模原病院臨床研究センター主導で行われている「本邦関節リウマチ患者の疾患活動性・身体障害度・有害事象・医療費用の推移を明らかにするための多施設共同疫学研究」が一旦研究期間終了となる。引き続き、本邦における関節リウマチ診療の実情を検証し、リウマチ患者の現状と問題点を明らかにするために上記研究名で多施設共同研究が行われるものである。	
判定	迅速審査承認	計画どおり承認とする。